

平成28年度 男女共同参画推進フォーラム開催要領

～女性農業者が輝き、活躍するために～

1 目 的

農業・農村における男女共同参画社会の実現のため、女性農業者の経営参画・社会参画への条件整備を行い、男女が共に支え合う魅力ある農村社会づくりを目指す。

2 主 催 高知県

高知県農村女性リーダーネットワーク

3 開催日時 平成29年3月10日（金） 14：30～17：00

4 開催場所 高知会館 3F、平安

5 参集範囲 農村女性リーダー、農業振興センター職員、青年農業士等

6 日 程

(1) 受 付 14：00

(2) 開 会 14：30

(3) あいさつ 高知県農村女性リーダーネットワーク会長

(4) 農村女性リーダー活動事例発表 (14：35～15：50)

①安芸・室戸ブロックの取り組みについて

発表者：川田 寿美子 氏（安芸郡芸西村）

②高知ブロックの取り組みについて

発表者：柳村 三代子 氏（高知市春野町）

③中央西ブロックの取り組みについて

発表者：山岡 美千代 氏（吾川郡いの町）

(5) 講演 (16：00～16：40)

講題 「いいやんか、農家の嫁 ～農業女子プロジェクトの活動を通じて～」

講師 森田かおり 氏（森田農園：吾川郡いの町）

(6) その他

H29年度からの県の取り組みについて 他

(7) 閉 会 (17：00)

◆講師紹介

森田かおり 氏 プロフィール

農林水産省の「農業女子プロジェクト」に登録している高知県で第1号の女性農業者。

- 森田農園（高知県吾川郡いの町）
- 栽培品目
ショウガ、さつまいも、じゃがいも、里芋、とうもろこし、柑橘類等

※農業女子プロジェクトとは・・・

女性農業者が企業などと連携して新商品やサービスを開発したり、活動を通してその存在感や経営力を高めることで女性の就農を増やすことが狙い。メンバーは、2016年12月で531人。高知県では4人となっている。

- 農家の長男と結婚し、長女の小学校入学を機に仕事を退職し、平成26年に就農。
- 今のままの農業経営でいいのか、悩んでいた時に「農業女子プロジェクト」を目にし、「勇気を出して」申し込んだ。高知県では第1号の農業女子となる。
- その後、企業（イセキ農機）の女性用トラクター「しろプチ」の、農業女性PJメンバーとして商品開発に関わる。「かわいくて、使いやすくて、乗りたくなる」をコンセプトに農業女子の声が、乗り心地、機能、デザインに活かされた。また、三越伊勢丹のお中元に自社農園のとうもろこしが採用され、書籍「農業女子のおうちごはん」ではさつまいもを使った料理が掲載される。
- 昨年11月東京で開催された「農業女子PJ推進会議」に中四国代表で参加。
- また、今年1月には「日本農業女子フェア in 香港」に参加し、農業女子12名が実際に香港で各々自分のつくっている農産物をPR、販売。
- これからの我が家の経営をどのように発展させていくのか模索中！